浜小だより

茅ヶ崎市立浜須賀小学校
2026年9月29日
10月号

学校教育目標　「未来をひらく浜小の子」～遊ぶ 学ぶ 助け合う～　　校長 渡邊 哲也

じっくりと「情報（テキスト）を読み」、整理しながら考える。「解き方」を知るより、「しくみ」を理解する。

4月に実施された「全国学力・学習状況調査」（６年生が対象で、本年度は国語・算数・児童質問の３つを調査でした。結果から「見えてきたこと」についてご報告いたします。

【国語】問題数13問 / 平均正答率は、全国（公立）の「61％」より低い

設問1は紹介動画を作る活動、2は資料を活用した報告会、3は長文を読んだ後の話し合いと、どれも『クラスでの出来事』をベースにして小設問が付き、日常にもつながる「応用力」を意識した作りになっています。

3：長めの説明文（1600文字程度）からの問題

文中の「3－一－(1)」などは、問題番号を表します。QRコードや調査問題をご参照ください。

- 3－㈠の文章の特徴を捉える問題では「概略」を把握する力に長けている様子が伺えます。
- その一方で、3－㈡は「文章を読んだ人のメモ」を読み取ったり、3－㈢－(1)では「読んだ人たちの話し合いの様子」を理解したりと、設問が『2重構造』になっています。質問を理解するためには情報整理が必要ですが、そのための「じっくり読んで理解する」部分に弱さを感じます。

強みである『内容把握の素早さ』と共に『きめ細かな読解力』が両立できるような『読む力』を高めていく必要があります。

2・3：どちらも文に書き表す問題

- 2－㈣は資料の本の「題名」や「内容」を生かし「140字で」まとめる、など、文を作るための条件が細かく決められています。対して3－㈢－(2)は「言葉や文を取り上げる」「経験を書く」など、条件が緩やかです。

前者は「論文的」で、後者は「随筆的」。浜須賀小は後者のほうが得意な様子。多様な『作文のまとめ方』に取り組みたいところです。

2－㈡：漢字正答率「短い」64％「不思議」約30％

- 「不思」は書けたが「議」が書けなかったようです。

練習も大事ですが「普段から見慣れている」ことも大切です。児童書はひらがな表記が多いので、もっと漢字使用率が高い書籍に触れる必要がある？？ 『読書量との因果関係』も気になるところです。

【算数】問題数16問/平均正答率は、全国（公立）の「58％」より若干低め

1－(3)「1㎥の立方体が36個あります。36個すべて使って、高さが4㎝の直方体を1つ作りました。その直方体の体積は何㎥ですか。答えを書きましょう。」

- 「1㎥が何個分」とイメージができれば、計算の必要もない問題なのですが、「算数だから計算するハズだ」と思い込んだか、難しく考えすぎたのかもしれません。

2－(2)(3)(4)「割合（%）、人口密度、小数を用いた倍のかず」

小学校算数の中でも屈指の難関『単位量あたりの大きさ』に関する設問です。とはいえ、日常生活でもよく目にする欠かせないものでもあります。

- 「～は、～の、何倍（何%）か」など、文章の読み取り方によっては『基準となる量』や『比較される量』が、真逆の解釈となってしまう場合があります。
- (4)のテープ図は理解しやすいものの、小数倍をイメージしづらかったのだろうと推察されます。

上記2つは奇しくも「“1”という数（量）をどう見るか」が重要であると思われます。普段から「〇〇を“1”とみると…」という考え方に慣れていくことで、理解が深まるかもしれません。

4－(3)：今回一番正答率が低かった「二次元の表」の読み取り

- 前半と後半で同じ遊びをする人もいる前提。
- 「前半は［かるた］、後半［あやとり］に参加する人数は？」という設問の正答数が低かった。（4年生での既習事項）

前半と後半の遊びごとの人数　（人）

		後半 あやとり	後半 かるた	合計
前半	あやとり	4	9	13
前半	かるた	8	7	15
合計		12	16	28

「表を見慣れる」ことも大事ですが、日常生活で「表を作る」→「わかりやすい！」という実体験も、増やしていきたいですね。

実際の調査問題は、こちらで見ることができます。 国立教育政策研究所 HP より

国語の調査問題　算数の調査問題　／　国語正答例　算数正答例

【児童質問】 質問数71問

〇＝肯定的回答が全国平均を上回った
▲＝肯定的回答が全国平均を下回った

〇毎日の朝食、定時の就寝・起床ができている
〇学校の勉強や悩みなど、家族とよく話せる
〇人が困っているときは進んで助ける／人の役に立ちたい
〇困りごとや不安を学校にいる大人（先生等）にいつでも相談できる
〇授業で学んだことを次の学習や実生活に生かせると思う
〇友達との話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる。

全国並：1日のSNSや動画視聴「3時間以上」が37.6％（4時間以上が23％）

▲「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」91％
- 高い数字に見えますが全国は96.2％。理由があればいじめてもいい、わけではありません。「いじめではない方法」で「解決を目指す」べき、ですよね。

▲「自分には良いところがある」と思う
- 回答種別で見ると、（「どちらかと言えばある」を選択しがち）自信がない様子が見られます。

▲1日の読書量「30分以下～全くしない」7割超。
- 学校も高学年だと「図書」の時間は削られがちですが工夫したいですね。

学んだことを生かそうとする意識の高さが見られます。今後の学習活動に工夫を加えていければ、と考えています。

10月の行事予

日	曜		タイム	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木		B	5	5	5	5	6	6
2	金			5	5	5	6	6	6
3	土								
4	日	(浜須賀地区 体育祭)							
5	月	４年生遠足（宮ケ瀬ダム）		4	4	5	5	5	5
6	火	３年生遠足(八景島シーパラダイス) クラブ③		4	5	5	6	6	6
7	水			5	5	6	6	6	6
8	木	給食終了	B	5	5	5	5	6	6
9	金	前期終業式		3	3	3	3	3	3
10	土								
11	日	(浜須賀地区 体育祭予備日)							
12	月	スポーツの日							
13	火	秋季休業							
14	水	秋季休業							
15	木	後期始業式　集会(委員会紹介)		3	3	3	3	3	3
16	金	給食開始		5	5	5	6	6	6
17	土	(浜須賀会館祭り)							
18	日								
19	月	交通安全教育週間(２３日まで)	B	4	4	5	5	5	5
20	火			4	5	5	5	5	5
21	水	運動会全校練習１・２h		5	5	6	6	6	6
22	木		B	5	5	5	6	6	6
23	金			5	5	5	6	6	6
24	土								
25	日								
26	月	SC来校日		4	4	5	5	5	5
27	火			4	5	5	5	5	5
28	水	運動会児童係打合せ②　SC来校日		5	5	5	5	5	6
29	木		B	5	5	5	6	6	6
30	金	6年生運動会前日準備		4	4	4	4	4	5
31	土	運動会		4	4	4	4	4	4

10～14日 秋休み



＊「家庭への知らせ」について＊

昨年度と同様に年２回の「家庭への知らせ」を発行します。「所見」は、学校生活の様子について２～３文程度で簡潔にお伝えいたします。

学習については１～２年生は２段階、３～６年生は３段階の観点別評価でお示しいたします（「家庭への知らせ」左ページは「各教科・各観点の評価項目」を載せてあります。）「道徳」「外国語活動（３～４年生）」「総合的な学習の時間（３～６年生）」については、学年末のみの評価となります。ご家庭でもお子様の頑張りを労い、新たな目標を持って学校生活に臨めるよう、温かな言葉掛けをお願いいたします。

＜運動会10月31日(土)＞

保護者の皆様、地域の皆様のご参観を、お待ちしております。

混雑緩和とセキュリティの観点から、以下のような対応を行います。

①出入り口は正門のみ
②「保護者証」を『見せるだけ』で入場可能
③「保護者証」がない方は『受付』で記名し、リストバンドを受け取る
④再入場は、『受付』でリストバンドを見せる

※受付・警備のボランティア大募集！！

PTA本部が窓口となって、保護者の皆さんにご協力を呼びかける予定です。

①受付での入場者チェック　　↓クリック！
②片付け(トイレまわり・遊具等)
③校地内巡回

たくさんの方にご協力いただけるとお当時間を短く設定することができます。

ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

＜浜須賀会館まつり１０月１７日＞

今年も活気あるお祭りが期待されます。

浜須賀小学校からは、ダンス・演劇クラブのステージ発表があります。土曜日の*11:20～12：15*です。また、まんがイラストクラブの作品展示が両日あります。

ユニセフの募金ありがとうございました。

９月までに学校でお預かりした寄付金（総額3,592円）を日本ユニセフ協会へ振り込みさせていただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

＜おめでとう！！＞

夏休みに様々なコンクールに挑戦した取り組みの中で、市から全国への上位作品展への代表に選ばれた作品をご紹介します。

創意工夫研究作品展★　【研究作品部門】銀賞
「プルバックカー大解剖スペシャル」
６年１組
６年２組

11月の主な予定

２日(月) 運動会代休
３日(火) 文化の日
４日(水) 就学時健康診断
５日(木) ３年消防署見学
10日(火) ４年社会科見学（浄水場・下水処理場）
　自転車交通安全教室（5年）
12日(木)　研究授業のため４時間授業
14日(土)　(推進協秋の子ども大会)
　「プロの縄跳びを体感しよう！」
16日(月) SC来校日
17日(火) 委員会⑤
18日(水) 授業参観・懇談会(仲よし･１･２年)
19日(木) 授業参観・懇談会(３･４年)
20日(金) 授業参観・懇談会(５･６年)
　学校運営協議会
23日(月) 振替休日
24日(火) 音楽会発表集会
25日(水) SC来校日
26日(木) １年遠足

茅ヶ崎市教育センター

令和8年度 茅ヶ崎市教育講演会

子どもにとっての「居場所」とは

～その本質を考える～



今、子どもたちはどのような居場所を求めているのでしょう？
子どもたちの「自ら育つ力」を後押しするために、私たち大人が
できること、知っておくべきことを、一緒に考えてみませんか。

日　時　令和8年10月29日(木)14時30分～16時30分【受付:14時00分】

会　場　茅ヶ崎市青少年会館ホール　〒253-0045 茅ヶ崎市十間坂三丁目5番37号

定　員　60名(申込制・先着順)　(市内在住・在勤・在学在園保護者の方等)

講師&講演

青山（あおやま）　鉄兵（てっぺい）氏
(文教大学教授/社会教育、青少年教育)

「子どもにとっての「居場所」とは
～その本質を考える～」



主　催　茅ヶ崎市教育センター

申込期間　9月24日(木)～10月22日(木)

申込方法　ホームページ、お電話またはFAXでお申し込みください

参加費　無料



①お名前　②ご住所　③ご連絡先電話番号　④お子様の同伴の有無

(託児はおこないませんが、乳幼児をお連れの方は、座席の配慮、会場内の遊びスペース設置や別室モニター視聴など、安心して参加できる環境をご用意します。)

茅ヶ崎市教育センター

TEL　0467-86-9965 (土・日・祝日を除く8時30分～17時)　　FAX　0467-88-1394

HP　https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/1005049/index.html

＊個人情報は、教育センターにおいて適正に管理し、一定期間後に責任を持って処分します。

♪講師プロフィールや今年度の講座・講演の予定等は裏面をご覧ください♪